JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)〜(8)は必ず記入してください。(9)〜(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部：	宮崎支部	(2)記載者氏名：	内山　憲一	会員番号：	13989	事務局整理記入欄		宮崎－38
分水嶺区分	750mP東鞍部〜745mP東南鞍部(K238とK239の間)			(3)山行日：	2004年	9月	18日	(4)天候 曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

内山　憲一	13989		
		計	1名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略：	内之牧林道から沢を登り鞍部。尾根を歩き鞍部で沢を下り林道を戻る。
ｱﾌﾟﾛｰﾁ：	車で鹿児島から垂水に渡り大根占経由内之牧林道。

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)〜(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	内之牧林道沢	稲尾岳	130	53	36.2	31	8	55.0			9:28		
分水嶺到達点	750mP東鞍部	稲尾岳	130	53	55.9	31	8	39.0	750	11:11	11:15	B-3	
分水嶺離別点	745mP東南鞍部	稲尾岳	130	53	34.9	31	8	21.0	735	14:55	15:05	B-3	
	内之牧林道	稲尾岳	130	53	13.0	31	8	30.7	570	16:05	16:05	B-3	
歩行終了点	内之牧林道沢	稲尾岳	130	53	36.2	31	8	55.0	545	16:30		A-1	
										総歩行時間 (休憩時間を除く)：			6時間00分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付：(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明：　歩いてきた薮のひどい稜線を振り返る
植林のために一度伐採されてそのままとなったものと思われる。凄まじい薮で獣道さえもない。

山行報告書 (続き)
表面 (1ページ目) に書ききれなかった事項を記入してください。

歩いてきた薮のひどい稜線を振り返る